

上越市通年観光計画 概要版

上越市通年観光計画の概要-上越市の観光地域づくり-

1 計画期間

令和6(2024)年度～令和12(2030)年度

2 基本方針

■ 通年観光の考え方

- 目指す姿 : 歴史・文化の伝承
 目的(あるべき姿) : 来訪者が市民の日常に溶け込み楽しむ観光地域
 目標(具体的指標) : 繁忙期(4月、7月、8月)以外の入込客数の底上げ
 手段(目標を達成するための方法) : 観光地域づくり

■ 上越市の観光地域づくりの概要

- ①「まち・暮らしづくり」と「新しい観光産業の創出」の両立を図る。
- ②1日からの住民をまちに迎える。
 まずは、日帰り観光から1～2泊の宿泊観光を目指す。
- ③ビジネスが生まれやすいコンスタントな集客を目指す。
- ④通年観光の効果が地域全体に及ぶよう取り組む。

■ 観光地域づくりコンセプト

- 全体 ”越後の都 誇れる上越の3つの暮らしと心意気”
- 春日山 ”義の心と強さに出会う「謙信公の春日山城」”
- 直江津 ”歴史と人情の「日本海うみまち」”
- 高田 ”雁木でつながる「花咲く共助の城下町」”

3 計画の目標(令和12年度)

- 当面目標とする通年観光のイメージ
 「継続的な集客により民間ビジネスや観光サービスが生まれ始める状態」
- 数値目標

通年観光計画	3地域の月別観光客数(イベントを除く)		(令和元年度比)1.3倍
	一人当たり観光消費額	県外日帰り	(令和元年) 4,345円 → (県水準) 11,000円
県外宿泊		(令和元年) 17,380円 → (県水準) 35,000円	
第7次総合計画	4-2-1観光振興の強化	市内への観光客入込数	(令和元年-3年平均) 3,170千人 → 6,040千人
		観光消費額	(令和元年-3年平均) 10,500百万円 → 25,400百万円
		上越観光Naviの閲覧件数	(令和3年度) 1,575,000PV → 1,890,000PV

4 主な施策

【総概算事業費4,919百万円】

■ 春日山地域 【概算事業費3,680百万円】

- ✓ 植林伐採
- ✓ (仮称)馬場広場改修
- ✓ 「総構」復元整備
- ✓ 観光拠点施設整備

■ 直江津地域 【概算事業費1,005百万円】

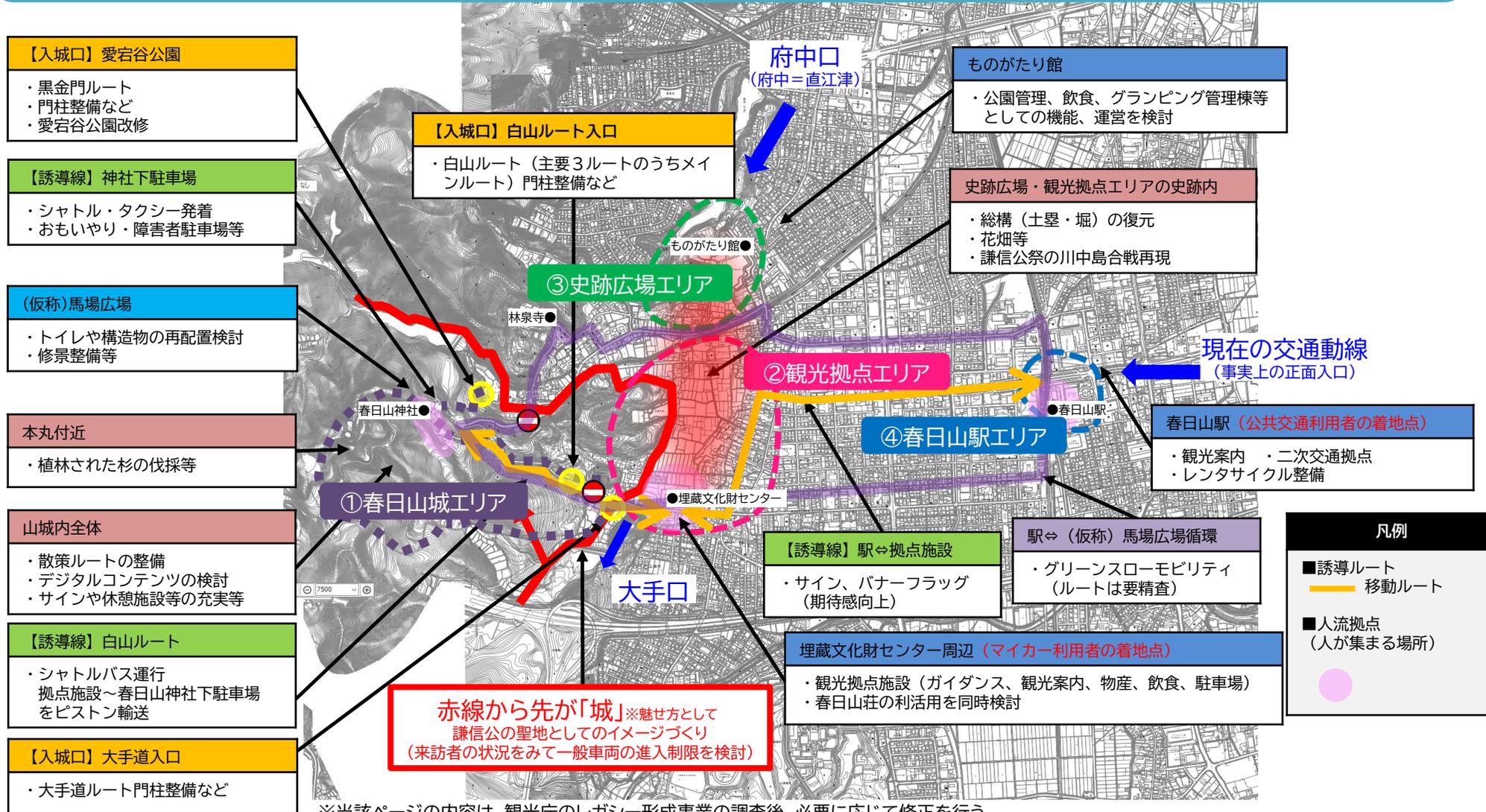
- ✓ 直江津D51レールパーク拡充整備(鉄道博物館)
- ✓ D51形蒸気機関車75号機 移設・動態保存
- ✓ 直江津屋台会館・海浜公園利活用社会実験・自立的な事業スキームの検討
- ✓ 船見公園環境整備

■ 高田地域 【概算事業費 234百万円】

- ✓ 雁木・町家の保全に取り組む持続可能なまちづくり組織の検討
- ✓ 観光案内在り方検討
- ✓ 浄興寺大門通りの景観整備
- ✓ 枅形門再現可能性調査研究

春日山地域：施策展開図

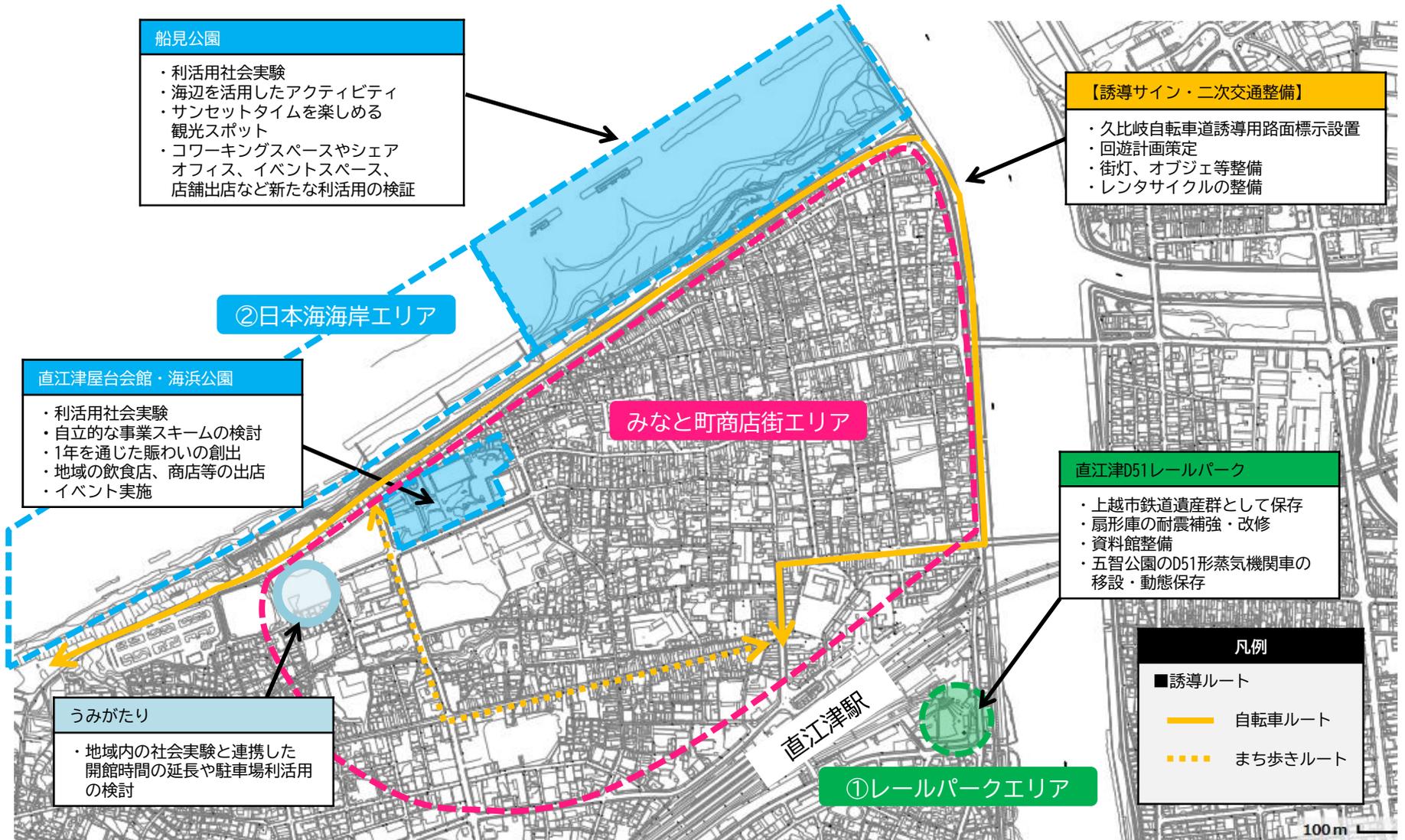
○ 観光地域づくりコンセプトである”義の心と強さに出会う「謙信公の春日山城」”の実現に向け、地域資源・エリア特性に沿って事業を展開する。
【概算事業費3,680百万円】



※当該ページの内容は、観光庁のレガシー形成事業の調査後、必要に応じて修正を行う。
※計画期間である令和12年度までに具体化を目指す施策の構想とし、施策の事業化にあつては、財源及び優先順位の検討により実施を判断する。

○ 観光地域づくりコンセプトである”歴史と人情の「日本海うみまち」”の実現に向け、地域資源・エリア特性に沿って事業を展開する。

【概算事業費1,005百万円】



※計画期間である令和12年度までに具体化を目指す施策の構想とし、施策の事業化にあつては、財源及び優先順位の検討により実施を判断する。

高田地域：施策展開図

○ 観光地域づくりコンセプトである”雁木でつながる「花咲く共助の城下町」”の実現に向けて、地域資源・エリア特性に沿って事業を展開する。
【概算事業費 234百万円】

